

特別支援学級

コスモス学級ではこのようなことを学習します

- 基本的な生活習慣を養いながら、身辺的な自立を自ざします。
- 生活経験を豊かにするとともに、日常生活に必要なことは、数に関する知識が高まることを自ざします。
- 豊かな感性を育むとともに、体力の向上を図り、心身ともに健康な体づくりを自ざします。
- 人との関わりを深め、社会性を高めることを自ざします。

にちじょうせいかつ しどう 日常生活の指導

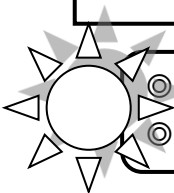
- ◎日常生活に必要な基本的な生活習慣を身につける学習活動です。
 - ・生活の流れに沿って、実践をまじえながら取り組みます。
 - ・繰り返し行います。

あいさつ・返事・言葉づかい・衣服の着脱・衣服の調節・汗の始末・かぜの予防
手あらい、うがい・歯みがき・交通安全・給食の配膳・食事の仕方・後片づけ・
荷物の整理せいとん・係活動・当番活動・日付調べ・天気調べ・避難訓練・清掃など

生活単元学習

- ◎生活に必要な諸能力の伸長を図り、より生活に根ざし、生活の中に具体的なねらいをもった学習活動です。
 - 学校行事：生活体験学習・社会科見学：バスの中でのマナー・学年集団との交流（他校との交流学習：宿泊体験学習・なかよし交流会・なかよし作品展）
 - 季節や季節の行事に関すること：季節の変化と生活・伝統な行事の参加など
 - 児童の生活に密着した内容：『ぼく、わたしにできることって何だろう』
「今やっているお手伝いや係の発表・自分にできそうなこと。」

- ◎いろいろなことに挑戦しよう。元気にあいさつしよう。友だちとなかよく遊ぼう。
- ◎自分でできること、やりたいことを見つけてやってみよう。



国語・算数

○日常生活に必要な「ことば」「かず」に関する知識を身につけさせるために、課題別グループを構成したり、個々に応じた学習内容を工夫したりして学習する。

・文字の読み書き（ひらがな、カタカナ、漢字、数字など）、意思の伝達（聞く、話す、まとめる、答える、伝える、発表するなど）、いろいろな言葉（物の名前、様子や動きを表

す言葉、反対語など）

・数の概念（いろいろな物の数を数えたり、数だけ揃えたりする）、簡単な計算（たし算、ひき算など）、時刻や時間の概念（時計の針の見方、時刻表の見方など）、お金（お金の数え方、払い方など）、物の比較（長短、大小、多少、高低、軽重など）、物の単位

音楽・図工・体育

自立活動

○いろいろな歌を歌ったり、簡単な楽器を使って演奏したりすることを通して豊かな感性を育み、毎日の生活を豊かにする。

・季節の歌や子どもたちの興味ある歌などを歌います。簡単な楽器（カスタネット、リコーダー、タンバリン、ハンドベル、太鼓など）音楽鑑賞、校内音楽会等

○身近材料などを使って遊ぶおもちゃを作ったり、季節や行事などの絵を描いたりすることを通して豊かな感性を育み、毎日の生活を豊かにする。

・身近材料を使って（びんで鉛筆立て作り、植物の実や葉などを使って首飾りなど）

・季節や行事などの絵（季節の絵、体験学習など）、その他（砂遊び、落ち葉遊びなど）

○走、跳、投を入れた運動やゲームをたくさん取り入れて、体力の向上を図り、心身ともに健康な身体づくりをめざします。

・遊具遊び、鬼遊び、とび遊び、ボール遊び、力試し、リレー遊び、リズム遊び

・運動会

○各個人が抱えている学習上、生活上の困難さを改善・克服し、自立した社会参加ができる資質を養うことをねらいとした下記のような6つの領域からなっている学習活動です。

健康の保持・・・身体の健康を保ち、また、改善していく学習

心理的安定・・・心理的、情緒的安定を図る学習

人間関係の形成・・・他者とのかかわり、集団参加の基礎を培う学習

環境の把握・・・いろいろな感覚を十分使い、周囲の環境に適応する能力を培う学習

身体の動き・・・日常生活に必要な基本的動作を習得し、適切な動きを培う学習

コミュニケーション・・・身振り、話し言葉、聞き言葉などを用いて回りの人たちとコミュニケーションができる能力を培う学習

個々の実態、状況に応じて活動の時間やねらいが異なる場合があります。

☆交流活動

直接交流：業前活動（読書タイム 全校朝会等）

教科交流 諸行事の交流（運動会 校外学習等）

間接交流：教室前の廊下の作品掲示など

☆家庭での取組

・コミュニケーションを大切にしてください。

・ものごとの善悪を教えてください。

・よい面やできることを見つけてほめてください。

・自立を意識させ、できることは自分でやらせてください。